

Ⅳ 授業

1. 履修の方法

◆履修とは

受講する科目を登録し、授業に出席し、所定の単位を修めることを「履修^{りしゅう}」といいます。本学を卒業するためには、各学科の「履修単位表」に基づき、各科目群より必要な単位数に応じた授業科目を履修しなければなりません。

(下記参照)

各種の免許・資格を取得する場合は、卒業単位以上の所定の単位を修得する必要があります。

<科目群>

①基礎科目（「人間の基礎」・「社会の基礎」・「生活の基礎」に分けられる）

②専門科目（各学科・コースの専門科目）

卒業（専攻科は修了）に必要な最低単位数						
科目群 学科	基礎科目				専門科目	計
	人間の基礎	社会の基礎	生活の基礎	選択科目		
仏教学科	6	2	1	5	52	66
表現学科	6	2	1	5	52	66
幼児教育学科	6	2	1	5	52	66
専攻科福祉専攻	—	—	—	—	56	56

短期大学では、2年間という短い期間に多くの単位の科目を履修するため、1週間の時間割の密度が高くなっています。

◆セメスター制

セメスターとは各学期のことを指し、本学では、1年間を前期・後期に分け、学期毎に各科目の評価を行うセメスター制を採用しています。

この制度では、学習を効果的にするため、各科目の授業は各セメスターにおいて完結し、前期試験、後期試験において可否の判定を受けることになります。

(注) 前期に不合格となった科目は、翌年の前期で履修する必要がありますが、他の科目と重複すると2年間での卒業、資格取得ができなくなりますので注意してください。

◆単位制

単位制とは卒業等の要件を、単位数で表す方式です。卒業や諸資格取得のために必要な科目と単位数は、各学科の「履修単位表」に示されています。

単位数は1単位につき45時間の学修を基準として定められており、その時間数には教室における授業だけでなく、自学自習時間（予習・復習等）も含め、計算されています。（九州大谷短期大学学則第15条参照）